

Word Builder
基礎から学ぶ
TOEIC®テスト
英単熟語

語学教育教材開発研究会 編

南雲堂

はしがき

今日、世界ではあらゆる分野でグローバル化が急速に進展しています。これに呼応するかのよう、世界の共通語としての「英語」の役割はますます重要性を増しています。実際、日本でも、年々、専門分野の知識に加え、「英語が使える」人材が強く求められるようになってきております。今後、この傾向は一段と強くなるでしょう。

それゆえ、21世紀に活躍する皆さんは、大学生の間に、国際社会で通用する英語力を身につけておくことが、これまで以上に要求されることとなります。皆さんは、中学、高校の英語学習を通して、英語を「聞く」「話す」「読む」「書く」ためには、単語と熟語の知識が重要であると実感していることと思います。これは、単語と熟語は英語力の基礎・基本であるからです。したがって、英語力の向上を図るには、単語と熟語の力をつけることが不可欠です。

本書は、このような考えから、皆さんが単語と熟語の学習を計画的に少しずつ積み重ねることによって、単語や熟語を着実に身につけ、その結果として、英語力を高めてもらうことを目的に作成しました。同時に、本書は、英語力を測る指標として社会的に認められているTOEIC試験で、より高いスコアを目指せるように、TOEIC試験に頻出する単語と熟語が効果的に身につくように工夫を凝らし作成しています。

以上のように、本書を活用すれば、皆さんの単・熟語力、そして英語力の向上に大いに役立つはずで。最後に、本書で学習した一人でも多くの方が、将来、英語が使える人材として、社会で活躍されることを強く願っております。

語学教育教材開発研究会

樋口忠彦、藤原浩一、溝端清一（幹事）

松田聰太郎、真砂 薫、田邊義隆、掛谷 舞

P.B.Grant、T.C.Koch、C.L.Clark

本書の構成と使い方

● 本書の構成

第1章は、大学生として、是非、習得して欲しい単語及び熟語を段階的に学習できるように作成しています。Grade A、Grade B、Grade Cに分け、Grade Aは中学の教科書から279語、Grade Bは高校の教科書から973語、Grade Cは大学受験レベルの英語から481語選びました。また、それらと共に重要な熟語を精選しました。なお、Grade Bは出現頻度の高いものからStage 1、Stage 2、Stage 3に、Grade CはStage 1、Stage 2にまとめています。したがって、本書を利用する際、Grade Aから順番に始めてもよいですし、自分のレベルに合ったGradeから始めることも可能です。

第2章では、単語学習の手助けとなるように類義語・反意語・接頭辞・接尾辞をあげています。単語力を高めるために効果的に利用して下さい。

第3章では、TOEIC試験で500点台を獲得するために役立つと思える単語(546語)と熟語を分野ごとにまとめてあります。日頃から少しずつ計画的に学習し、受験前に集中的に見直せば効果的でしょう。

最後の索引は、単語と熟語を別々に配列してあります。学習の成果の総チェックをする際に、大いに活用して下さい。

また、本書には、皆さんが学習した単・熟語が身についたかどうかを見るための理解定着度テストが別冊で用意されています。

● 本書の使い方

・見出し語

本書では、品詞分けされた各見出し語に発音記号とそのカタカナ表記が並んでいます。発音のカタカナ表記は、特に強く発音する箇所を太字にしています。発音記号が不慣れな人は、先ずカタカナ表記で発音に慣れ、徐々に、発音記号だけでその単語の発音ができるように努力して下さい。次に、意味欄には、見出し語の意味や熟語の意味が

赤字であげてあります。付属の赤い透明シートを利用して記憶する努力を重ねてください。ある程度覚えられれば、派生語なども合わせて覚えるとよいでしょう。覚えるたびに□にチェックを入れ、習得の目安にしてください。

・ Check and Master

第1章の Grade A、Grade B、Grade C には、各単元の最後あるいは右ページに、学習した単語や熟語が身についたかどうかを例文を通してチェックができるように、Check and Master が付いています。特に重要と思われる単語と熟語の例文を問題形式にしたものです。右端に答が赤字で並んでいますので、赤シートで覆いながらチェックしてください。単に答のチェックだけに終わらず、例文を繰り返し音読して覚える努力もしてください。これが、単・熟語学習のポイントです。

第3章の TOEIC 単・熟語の場合、Check and Master を付けておりません。しかし、各見出し語には、例文／例句とその日本語訳が必ず付いていますので、第1章の場合と同様に、赤シートを活用しながら例文／例句を覚えていってください。

・ 略語

本書で用いられている略語の意味は、以下の通りです。

名＝名詞	動＝動詞	形＝形容詞	副＝副詞	前＝前置詞
間＝間投詞	類＝類義語	反＝反意語	熟＝熟語	複＝複数形
関＝関連語				

・ 発音記号とカタカナ表記

発音記号並びに発音のカタカナ表記は次の表に従っています。なお、[r]と[l]、[s]と[θ]、[z]と[ð]の表記については、前者をカタカナ、後者を平仮名で表記することによって区別してあります。

発音表記法

母音 (vowels)		子音 (consonants)	
/i:/ イ-/	meat /mí:t ミ-ト/	/p/ プ/	pen /pén ぺン/
/i/ イ/	big /bíg ビック/	/b/ ブ/	busy /bízi ビズイ/
/e/ エ/	bed /béd ベッド/	/t/ ト/	ten /tén テン/
/æ/ ア/	map /mæp マップ/	/d/ ド/	day /déi デイ/
/æ/ ア ɑ:/ ア-/	ask /æsk アスク ɑ:sk ア-スク/	/k/ ク/	kiss /kís キス/
/ɑ:/ ア-/	father /fá:ðər ファ-ザ/	/g/ グ/	game /géim ゲイム/
/ɑ/ ア ɔ/ オ/	hot /hát ホット hót ホット/	/ts/ ツ/	cats /kæts キャツ/
/ʌ/ ア/	cut /kʌt カット/	/dz/ ヅ/	goods /gúdz グッズ/
/ɔ:/ オ-/	fall /fól フォール/	/f/ フ/	food /fú:d フード/
/ɔ:/ オ- ɒ/ オ/	soft /sóf:ft ソフト sóft ソフト/	/v/ ヴ/	have /hæv ハヴ/
/u:/ ウ-/	school /skú:l スクール/	/θ/ ㄸ/	thin /θín スイン/
/u/ ウ/	book /búk ブック/	/ð/ ㄸ/	this /ðís スィズ/
/ə:r/ ア-/	hurt /há:rt ハート/	/s/ ス/	sea /sí: スイ-/
/ər/ ア/	over /óuvər オヴア/	/z/ ズ/	zone /zóun ゾーン/
/ə/ ア/	about /əbáut アバウト/	/ʃ/ シュ/	push /púʃ アッシュ/
	capital /kæpətəl キャピタル/	/ʒ/ ジュ/	vision /víʒən ヴイジョン/
/ei/ エイ/	take /téik テイク/	/h/ フ/	hat /hæt ハット/
/ai/ アイ/	high /háí ハイ/	/tʃ/ チ/	chair /tʃéər チア/
/ɔi/ オイ/	voice /vóis ヴォイス/	/dʒ/ チ/	just /dʒʌst ジャスト/
/ou/ オウ/	note /nóut ノット/	/m/ ム、ン/	meet /mí:t ミート/
/au/ アウ/	how /háu ハウ/	/n/ ス、ン/	noon /nú:n ノーン/
/iər/ イア/	ear /iər イア/	/ŋ/ ング/	sing /sín スィンク/
/eər/ エア/	fair /féər ファア/	/l/ ル/	leg /léɡ レッグ/
/uər/ ウア/	cure /kjúər キア/	/r/ ル/	red /réd レッド/
/aɪər/ アイア/	fire /fáɪər ファア/	/j/ イ/	yes /jés イズ/
/auər/ アウア/sour /sáur サア/		/w/ ウ/	wet /wét ウェット/

目 次

第1章	グレード別基本単語・熟語	9
	Grade A 1~23.....	10
	Grade B 1~46.....	34
	Grade C 1~22.....	126
第2章	重要な類義語・反意語・接頭辞・接尾辞	171
第3章	TOEIC テスト対策 重要単語・熟語	185
	1. 企業（会社組織／人事組織／人事／社内業務／ 社内経理／交渉・取引／備品）.....	186
	2. 電話.....	204
	3. 郵便・Fax・E-mail.....	206
	4. 法律関係.....	209
	5. 金融関係.....	212
	6. 産業・科学・技術.....	216
	7. 政治・社会関係.....	219
	8. 文化・芸術.....	224
	9. 教育・研究.....	226
	10. 環境問題.....	230
	11. 健康・医療.....	233
	12. テレビ・ラジオニュース.....	236

13. 旅行・交通手段	237
14. コンピュータ・機械類の操作	243
15. 日常生活	246
16. その他	250
索引	259

第1章

グレード別基本単語・熟語

Grade A-1

[名詞]

- address** [ədrés アド^スレス] 住所、演説 ㊦ 話しかける
 business [bízɪnəs ビズ^スネス] 職業、商売、用事
 ㊦ on business 用事で
 care [kéəɹ ケア] 心配(事)、用心、世話
 carpenter [ká:ɹpəntəɹ カーペン^タア] 大工
 carpet [ká:ɹpɪt カーピ^ッット] じゅうたん
 clerk [kló:ɹk クラ^ク] 事務員、店員
 conversation [kànvəséiʃən カンヴァセ^イション] 会話 ㊦ conversational

[動詞]

- agree** [əgrí: アグ^リ-] 賛成する、同意する
 appear [əpíəɹ アピ^ア] 現れる、～のように見える
 become [bɪkám ビカ^ム] ～になる、似合う
 believe [bilí:v ビ^リ-ヴ] 信じる、思う ㊦ belief

[形容詞]

- able** [éibl イブ^ル] ～することが出来る [to do]
 afraid [əfréid アフレ^イド] ～を恐れている [of]
 alone [əlóun アロ^ン] 一人でいる ㊦ 一人で

=====*Check and Master*=====

- He quite _____ with me. (彼はまったく私と同じ意見です。) **agrees**
 I'll be _____ to see him next week. (来週は彼に会えるだろう。) **able**
 I'm _____ of flying. (飛ぶのが怖い。) **afraid**
 I _____ the story is true. (その話は本当だと思います。) **believe**
 I'm here on _____. (用事でここに来ています。) **business**
 Handle with _____. (注意して扱いなさい。) **care**

Grade A-2

[名詞]

- couple [kʌpl カプ^ル] ふたつ、夫婦、男女一組
 ㊦ a couple of 二つ(ほど)の
- cup [kʌp カッ^プ] 茶碗、カップ
 ㊦ a cup of 一杯の
- date [deɪt デイ^ト] 日付、デート ㊦ 日付を書く
 ㊦ up to date 最新式の
- desert [dézərt デ^ザァ^ト] 砂漠

[動詞]

- break [breɪk ブレイ^ク] 壊す、割る >broke>broken
- bring [brɪŋ ブリン^グ] 持ってくる、連れてくる
 >brought>brought
 ㊦ bring about もたらす
- build [bɪld ビ^ルド] 建てる、建設する >built>built

[形容詞]

- another [ənʌðər アン^ダァ] もう一つの ㊦ もうひとつのもの
 ㊦ one another お互いに
- both [bəʊθ ホ^ウズ] 両方の
- busy [bɪzi ビ^ズイ] ～に忙しい[doing]、電話中

=====*Check and Master*=====

- I'll be back in a _____ of days. (2日ほどで戻ります。) **couple**
- I'd like to have a _____ of coffee. (コーヒーを一杯いただきたい。) **cup**
- What has _____ about these results?
 (何がこういう結果をもたらしたのですか。) **brought**
- They gave presents to one _____. (彼らはお互いに贈り物を交換した。) **another**
- She is _____ typing the reports. (彼女は報告書をタイプするのに忙しい。) **busy**